

## 理 由 書

J R姫路駅北西側において、土地の合理的かつ健全な高度利用を図りつつ、各公共交通機関の乗換えの利便性、安全で快適な歩行者空間の充実及び駅西方向からのアクセス機能の確保を図るため、駅前広場と一体的な歩行空間として、都市計画に交通広場を立体的な範囲で位置付けるものである。

